

新町川 河川空間にぎわい創出事業について

令和7年8月5日(火)
徳島県県土整備部河川整備課

新町川の現状

内町・新町地区かわまちづくり計画（H21年策定、R5年変更）

新町川の魅力向上を目指す徳島市に対し、
河川管理者である県がハード・ソフトの両面から支援

徳島市

川の駅（船着き場）・遊歩道の整備、
周遊船の運航 等

徳島県

修景護岸・河川管理用通路の整備 等

ひょうたん島川の駅ネットワーク構想（H26年策定、R5年変更）

新たな人の流れやにぎわいの創出、まちの活性化につなげるため、
「ひょうたん島川の駅連絡会」において各組織の連携を図る

ひょうたん島川の駅連絡会（参加団体）

特定非営利活動法人 アクア・チッタ 特定非営利活動法人 新町川を守る会
一般社団法人 ツーリズム徳島 （他5団体）

官民連携のもと「水の魅力を活かしたまちづくり」を推進

取組状況

NPO法人・新町川を守る会
【ひょうたん島クルーズの運航】



「川の駅」の整備



—	遊歩道（整備済）
●	川の駅（整備済）
○	〃（未整備）
—	ひょうたん島クルーズ船航路

新町川

田宮川

助任川

徳島駅

新町川

新町川河畔ひかりプロムナード
【LEDを活用した景観整備】



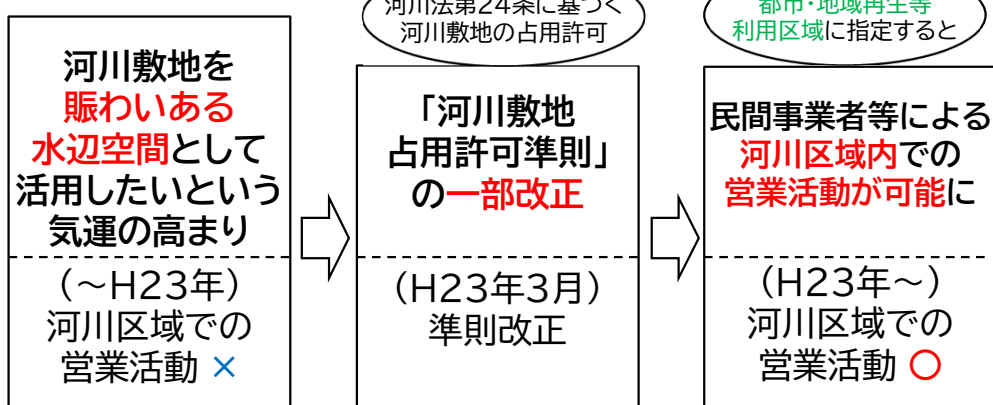
遊歩道の整備



規制緩和（河川空間のオープン化）

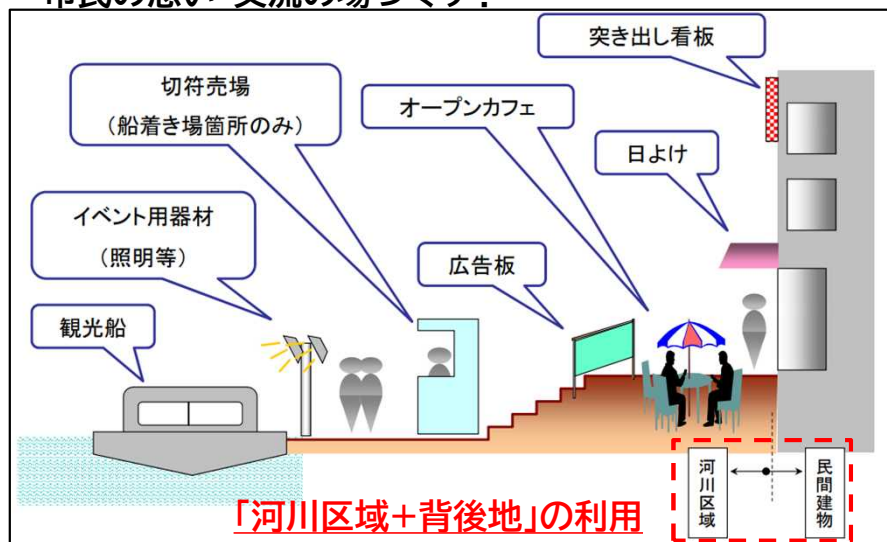
河川空間のオープン化について

○制度の変遷



○河川空間の活用イメージ

・市民の憩い・交流の場づくり！



出典：河川空間のオープン化について（国土交通省）

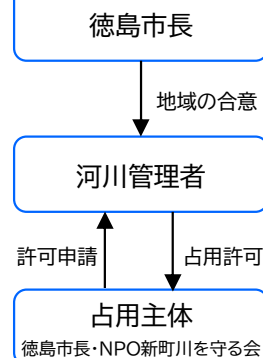
地域活性化

観光振興

新町川における規制緩和（H24.12～）



事業スキーム



「新町橋～両国橋（L=約340m）」間にて
都市・地域再生等利用区域の指定（河川空間のオープン化）

【とくしまマルシェ】
新町川沿いのボードウォークで開催



県最大級の産直市
（毎月最終日曜日に開催）

【水際コンサート】
阿波製紙水際公園ボートハウス前で開催



音楽とともに川を楽しむ
（毎月最終金曜日に開催）

河川空間のオープン化活用事例（他県事例）

① 大阪府大阪市（一級河川 尻無川）

施設名称 尻無川河川広場

概要 尻無川河川広場は新たな水辺の賑わい拠点として、「大人の街」として水都大阪の発展を支える中之島エリアなどと水上交通により連携することで、水の回廊は一層その回遊性を高めるとともに、賑わい拠点と陸上交通との連動も生まれ、これまで以上に来訪者の流れが期待できる。

河川管理者 大阪府知事

占用施設 広場、イベント施設、遊歩道、船着場、船舶係留施設、前述に掲げる施設と一体をなす飲食店、売店、オープンカフェ、広告板、照明・音響施設、バーベキュー場、切符売場、案内所、日よけ、船上食事施設、突出看板、その他都市及び地域再生等のために利用する施設

水上レストラン



② 東京都台東区（一級河川 隅田川）

施設名称 隅田公園オープンカフェ

概要 隅田川の水辺とその周辺地域に恒常的な賑わいを創出し、地域の活性化を図ることを目的として、東京スカイツリーを臨む絶好のビューポイントである台東区立隅田公園内の河川区域に、水辺空間を活用したオープンカフェを出店する。

河川管理者 東京都知事

占用施設 広場及び遊歩道と一体をなすオープンカフェ

オープンカフェ



③ 東京都墨田区（一級河川 北十間川）

施設名称 北十間川親水テラス等

概要 河川の耐震護岸整備や鉄道高架下の開発計画に合わせて、墨田区は親水テラス、防災船着場、隅田公園、コミュニティ道路の整備などを実施。
また、新たに生まれ変わる水辺・公園・道路・鉄道高架下の一体的空間の賑わい創出に向けて、北十間川に都市・地域再生等利用区域を指定した。

河川管理者 墨田区長

占用施設 イベント施設、遊歩道、船着場、飲食店等、日よけ、船上食事施設、突出し看板、川床、その他再生等に利用する施設

親水テラス



④ 宮城県名取市（一級河川 名取川）

区域名称 閑上かわまちづくり

概要 水辺のあるまちの特徴を活かし水辺空間と一体となった賑わいのあるまちづくりを実現するため、民間事業者と連携し、名取川河口部の良好な景観を活かし、観光振興による地域活性化を図り、さらなる水辺の賑わいを創出する。

河川管理者 東北地方整備局長

占用施設 名取川右岸河川敷及び河川敷と一体となす船着場等



SUP体験



新町川水辺空間にぎわい創出マップ（作成中）

河川空間のオープン化

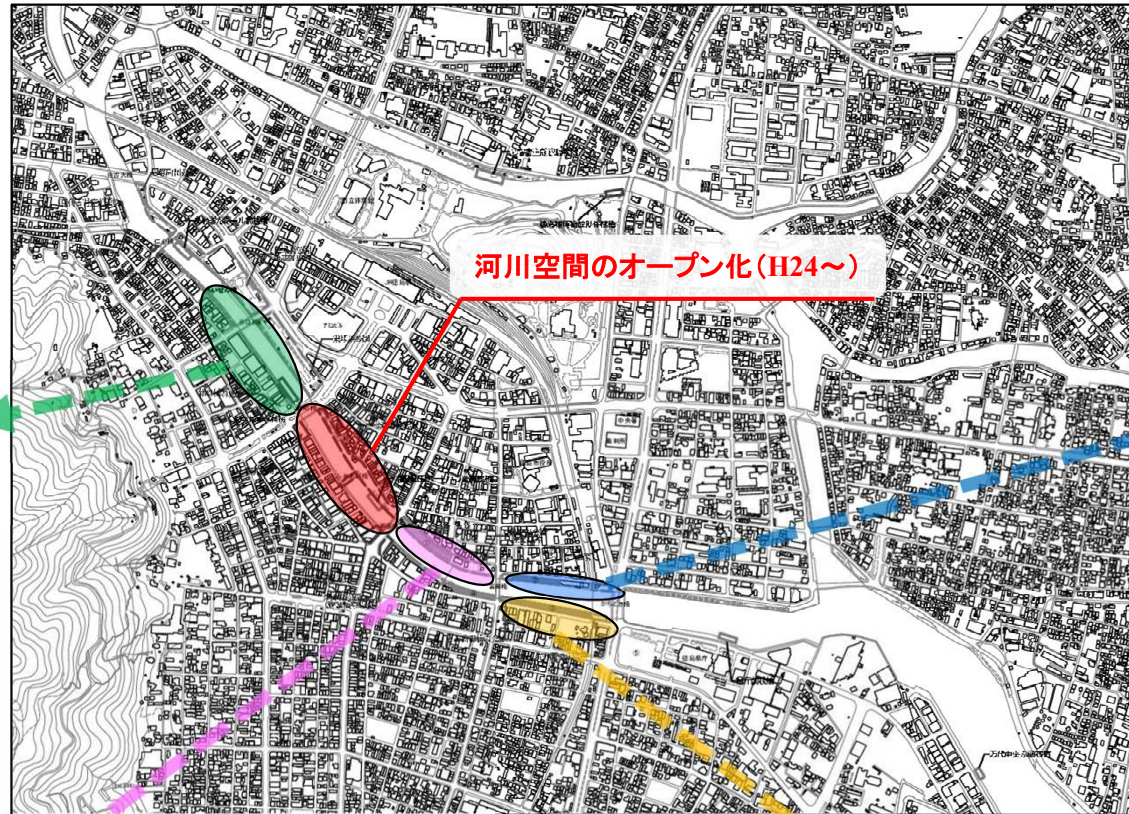
現状



活用例



マルシェの開催、屋形船



河川空間のオープン化(H24~)

環境整備

現状



活用例



遊歩道の整備、水上レストラン



歩行空間の連続性を検討

公共地の活用

現状



活用例



キッチンカーフェア
(実証実験イメージ)



水辺のにぎわい

現状



活用例



SUP



※ここに記載されている活用例は一例であり、今後のニーズ調査の結果に応じて変更される予定です。

今後の進め方

ひょうたん島川の駅連絡会等で
水辺空間の利活用のニーズを調査

ニーズや他県事例を踏まえた
活用策の可能性検討

活用策を落とし込んだマップを公表

公募により、民間事業者の参入を図り
ウォーカブルな水辺空間を創出

実証実験
ヒアリング 等

実証実験イメージ

